

マハー・ヴァイローチャナ Mahā Vairocana

特集

ダライ・ラマ法王14世来学

NEW TYPE Religious Awakening File#003

—発心したニュータイプ僧侶—

4回生 後藤田亜衣さん

マハー・ヴァイローチャナ
大日如来(摩訶毘盧遮那如来)

学報
2014 Jul
Vol. 70

Mahā Vairocana

大日如来(摩訶毘盧遮那如来)
マハー・ヴァイローチャナ

高野山大学 学報 Vol.70

2014年7月15日(1月・7月年2回)発行
発行人/和田 友伸 編集/企画課

発行所/高野山大学 〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町大字高野山385
TEL. 0736-56-2921(代) FAX. 0736-56-2746

印刷所/コンタ印刷株式会社

KOYASAN UNIV.

高野山大学

<http://www.koyasan-u.ac.jp>

高野山大学 OpenCampus

2014

7.26

Sat

OPEN 13:00~16:00
受付 12:30~



図書館探索



キャンパス見学



体験授業



オリエンテーション

内 容

- キャンパス見学
- 学部・学科説明
- 学生生活・奨学金・就職
- オリエンテーション
- 入試説明&入試対策講座
- 個別相談【大学院、通信制大学院含む】

POINT

見て、体験して、実感できる! 本当の自分を見つけに来ませんか!

- 体験授業
“聖地高野山ツアー!”
- 高野山スイーツ体験!
- 高野山(世界遺産の地)
映像鑑賞!
- 在学生と自由に話せる!
- 無料ランチ!(正午~)
- 図書館開放!
- オリジナルグッズプレゼント!
- 送迎バス運行(事前予約)

お問い合わせ先: 高野山大学 企画課

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町大字高野山385

TEL. 0736-56-2921(代) FAX. 0736-56-2746

URL <http://www.koyasan-u.ac.jp>

詳細は、HPまたはお電話でお問い合わせください!!



お大師様のお言葉

助教 浜畑圭吾

「境随心變心垢則境濁

心逐境移境閑則心朗」

(『性霊集』 巻第二「沙門勝道歴山水瑩玄珠碑」)



C o n t e n t s

1

人間学科誕生



3

NEW TYPE Religious Awakening
File#003

特集—発心したニュータイプ僧侶— 後藤田亜衣



5

大学通信
日録(1月～6月)
先生紹介



6

特集
ダライ・ラマ法王14世来学



7

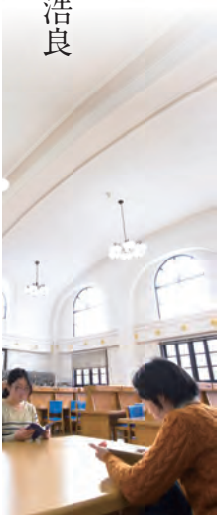
ROAD_RUNNER File#004
道を歩む僧侶たち 小藪実明



8

真言宗連合高野大学設立
(旧講堂・寮舎)時代
高野山大学史#03

木下 浩良



9

弘法大師の足跡を訪ねよう



10

同窓会だより 第45号



15

平成27年度 入学試験日程



16

東日本大震災復興支援活動から学ぶ
連続講座
講師派遣制度をご利用ください
寄付金のお願い



17

オープンキャンパス





2015年4月文学部に、 「人間学科」誕生

Department of Humanistic Anthropology

人生の複雑さに負けないために 総合的な人間力を養います。

目まぐるしく変化を続ける現代社会のなかで、わたしたちはときどきめまいを感じ、自分の居場所を見失いそうになります。

しかし、ここ高野山にはもっとゆったりとした時間が流れています。

1200年の歴史とそれを包み込む雄大な自然の中で、人生を生き抜く力を身につけ、頼りになる社会人を目指しましょう。

学びのポイント

- ① 哲学、歴史学、文学、社会学、心理学の5分野で総合的に学ぶ
- ② ゼミを中心とした、学生一人ひとりに目が行き届く少数教育
- ③ メディアを活用しながら、情報収集力や問題解決能力を育成

5つの学問領域で学び 幅広い視野で考える

人間学科では、「哲学」「歴史学」「文学」「社会学」「心理学」の5つの学問領域で学びます。幅広い視点から人間を考察することによって、人の奥深さや多面性への理解を深めます。キャンパスは、真言密教の聖地である高野山。歴史・文化、宗教が身近にある恵まれた環境のもと教養と智慧をはぐくみ、地域や社会で活躍できる人材の育成を目指します。

1年次から少人数ゼミで 積極的に学ぶ

カリキュラムの中心は、少人数の学生と教員がディスカッションしながら学ぶゼミです。1年次から4年次までゼミに参加し、グループ内で意見を述べ、仲間の考えを聞き、議論を交わしながら積極的に学びます。それにより、社会で必要とされる問題発見力と解決力、そしてコミュニケーション力を養成します。

ゼミでは、自分の学習成果を集めて都度自己評価をする「ポートフォリオ」を活用します。これによって自らの学びを振り返りながら意欲的に学習できます。

獲得を目指す5つの力

人間が営んできた文化や歴史、宗教についての

1.広い教養力

自分とは異なるものを理解・尊重し、共存できる

2.社会力

人生で出会う色々な物事に前向きに取り組める

3.対応力

豊かなコミュニケーションを図るための

4.日本語運用力

問題解決策を探り、検証し、さらに発展させる

5.思考力



人間を知ると、
強くなれる。

取得可能な資格

- 社会福祉主事任用資格 ● 高野山金剛峯寺・高野山大学書道師範 ● 高野山真言宗僧階
- 秘書検定 ● MOS資格 ● 簿記検定 ● 日本語検定 [育成された日本語力を客観的に評価するため、各種日本語力検定を導入します。]
- TOEIC など



今、お坊さんが来てる。高野山へ

その道に入らんと思ふ心こそ我が身ながらの師匠なりけれ

— 発心したニュータイプ僧侶 —

NEW TYPE Religious Awakening File#003



後藤田亜衣 (僧名: 亜光)
1992年12月13生まれ 4回生
＜出身＞佐賀県
＜出身高校＞龍谷高等学校 (佐賀県)

青葉祭のお手伝い



霊宝館での茶会の打ち上げ&先輩の誕生会

A3

Q3

高野山大学で興味を持ったことや、知識を深めたいと思ったのは、どんなことですか？
新たにというわけではないですが、知識を深めたいと思ったのは茶道です。茶道は高校の時部活で少ししかしていましたが、本格的にはやってなかったので、科目履修に茶道があるのを知って、いい機会だと思い、更に知識を深めようと思いました。

A2

Q2

高野山大学への印象は？
また、入学して驚いたことなどあれば、教えてください。
仏教大学というのもあって、最初は堅苦しい学校かなとも思っていました。入学してみると同期生や先輩方がやさしく、皆さんフレンドリーなので楽しく大学生活できています。茶道・華道・舞踊といった講義があるということを入学前には知らなかったため、日本文化を体験できるのは驚きました。

A1

Q1

高野山大学への進学動機を教えてください。
実家がお寺というのが一番の理由ですが、小さいころから祖父や父の姿を見てきたので僧侶になろうと中学のときから考えていたので、父の母校である高野山大学への進学を決めました。その際、両親や親戚、檀家さんたちからの後押しがあったのも、決めた理由のひとつです。



他大学の茶会へ帰った帰りの京都観光

A4

Q4

興味を持っている授業と、理由を教えてください。
授業名…梵字
梵字は将来真言宗の僧侶をしていく上では大変重要な科目だと思います。普通の大学にはまずない科目です。実際に筆をとり、自分で書いた梵字を先生が丁寧に手直しして下さるので、大変身に付きます。

A5

Q5

高野山大学で学ぶ魅力はどこですか？
学年を隔てずに在校生同士のコミュニケーションがとりやすいです。教授が生徒ひとりひとりを気にかけて下さってフォローしてくれるところも魅力だと思います。だから、学生と教授がいつしよになつてお花見をしたりすることもあり、大変楽しい学生生活です。

A6

Q6

どんな課外活動をされていますか？
高校の時部活で少ししかしていましたが、裏千家茶道部に入りました。この大学には図書館の裏にお茶室があり、他の大学には無いようなお道具があって、お茶を学ぶには最高の環境です。また、部活の活動として高野山の行事である青葉祭りにお手伝いとして参加させていただき、多くの参拝客にお茶を楽しんでもらったりしています。秋には書道部、華道部合同で催しものをやったりしています。その他、学内でも様々なイベントに参加しています。

A7

Q7

高野山で生活することで学んだこと、得たことは？
数多く行われる山内の行事を通して、仏教文化の奥深さを学ぶことができます。さらに、茶道に関係しては旧正御影供や青葉祭りで御大師様に対して、お茶をお供えする献茶のお点前を近くで見学できるのも、貴重な体験です。

A8

Q8

高野山大学で学び、どんなところが成長しましたか？
般若心経しか読めなかった私が、大学で学ぶことによってさまざまなお経を唱えられるようになり、またただ単に唱えるだけでなくお経の内容についても知識を深めることができました。茶道を通しては礼儀作法の大切さと多くの人にお茶をお出しすることによって、喜んでいただける嬉しさを実感し、どのようにしたら喜んでいただけるかを考えられるようになりました。

A9

Q9

高野山大学で学んだことを、どう生かしたいと思われませんか？
地元に戻って大学で学んだことを通じて自分と関わりを持った人が幸せになれる手助けをしたいと思っています。

A10

Q10

卒業後の目標や将来の夢を聞かせてください。
些細な目標ですがお茶を続けて、自坊に来てくださる方々におもてなしをしたいと思っています。

A11

Q11

高野山大学をめざす受験生にメッセージをお願いします。
日本伝統文化を学び、礼儀作法を身につけたい方々はぜひ高野山大学へお越しください！



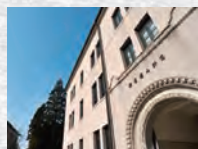
不二庵にて裏千家茶道部茶会



図書室にてオープンキャンパスの呈茶



霊宝館にて秋の茶会と書道展・華道展



真言宗高野山大学設立（旧講堂・寮舎）時代～

高野山大学史#03

本学図書館課長心得・研究所事務室長心得 木下 浩良



1915 真言宗高野山大学
旧講堂・寮舎

前号までで、本学が明治19年(1886)古義大学林と称して真言宗古義派全体の最高学府として開校して、古義派寺院住職になる者は入学を義務付けたこと、同32年(1899)真言宗宗会で各山各立管長別置が議決される中で、高野山と同調した仁和寺・大覚寺・醍醐寺の四派が連合して大学林を運営し、翌33年(1900)真言宗連合高野山大学として再出発をしたことを述べた。

その後、高野山ら四派連合に反対する東寺・泉涌寺・勧修寺・随心院の四派は合同して単称の真言宗を称し法務所を東寺に置き、大学を同寺の事相講伝所内に設けたのであった(現在の種智院大学前身)。以来、両大学はその正統を争うことになる。

明治34年(1901)単称の真言宗の四派も高野山の四派連合に参加して八派連合が誕生する。大学は高野山の一大学のみとなるが、同40年(1907)には再び大学が高野山と京都に並立する。両大学の存在が、高野山側と京都側との真言宗古義派宗政上の争いの火種となってしまっていた。

大正2年(1913)5月、第五回連合会議において真言宗連合高野山大学は同3年(1914)3月をもって真言宗連合京都大学と合併して廃校すると決まった。この時、「学山高野に大学なかるべからざる」の標題の下、猛然と決起したのが本学学生であった。連合会議に出張していた大学事務職員の前田快門師(高野山釈迦文院主)は泣いて高野山大学が廃校になった経緯を告げる中、本学学生は細川本瑞師・堀田真快師らの学生委員を選出して、祖山学生会を組織し、本部を高野山本本院の会下に置いて、高野山大学存続のための布教伝道誌『高野学報』の発刊(『高野山時報』の前身)、文部省や連合法務所への陳情など縦横無尽の活躍をしたのであった。

祖山学生会の後援者には本学教授をはじめ、高野山内寺院・商家などが名を連ねたが、『高野学報』の刊行には学生一人あたり5銭を出し合って実現したとされる。世論は一気に高野山大学存続となった。

大正2年(1913)9月、高野派宗会にて高野派が独立して大学経営をすることを決議。翌3年(1914)2月高野派管長密門有範猊下は文部省に本学の独立経営を上申するが却下され、東寺の真言宗連合大学を文部省は認定した。本学は一時その存在を失ってしまう。

高野派は連合からの離脱を覚悟に大正3年(1914)7月開催の臨時連合会議に望み、ここでも学生の活躍により、大学は京都と高野山に並立すると議決を得た。議場において、本学学生たちは反対派議員の尻を持ち上げて本学存続の議決を勝ち得たと伝えている。その上、連合法務所も、京都から高野山へと移転が決まった。

校名も真言宗連合高野山大学と改名し、さらに大正4年(1915)には真言宗高野山大学と改名する。古義真言宗各派連合としての性格から脱し、高野山の大学への意識の転換があったものと推測される。

掲載の写真はそれから3年後の大正7年(1918)のものである。旧講堂を背に、向かって右には2階建ての寮舎が写っているが、障子は破れて当時の本学の貧素な様子が垣間見られる。ただ、この当時の学生は前記のように意気盛んであった。この集合写真は同年に結成された密教研究会の役員記念写真である。同会を発足させ運営したのも学生たちであった。

写真の前列左端が石田賢応師(学生)、一人おいて中野義照教授、二人おいて松永有見教授(現松長有慶猊下の御尊父)、長谷部隆諦教授。後列左端一人おいて大山公淳師(学生)らのお顔が見える。

特集 道を歩む僧侶たち

ROAD_RUNNER File#004

下化衆生

小学生にお寺で書道を教えること

Saneaki Koyabu

私は観音寺というお寺で副住職をしながら、小学生に書道を教えています。副住職という立場は時間もありません月に二回、寺の御堂を使って指導しています。書道を教え始めたのは今から四年程前に檀家の方から「子供に書道を教えてほしい」と頼まれたからです。高野山大学では高校書道の教員免許も取っていましたが、小学生なら教えられるだろうという安易な気持ちで引き受けました。しかし、小学生に指導するというのは簡単なことではありませんでした。量に墨をこぼしたり、難しい単語を使ってしゃべると理解できなかったりと、小学生に書道を教えるのはなかなか大変です。でも、そんな私の書道教室ですが一つ誇れることがあります。それは、書道を始める前に皆で般若心経をお唱えしてから字を書き始めるので、心が落ち着くのか、いつも静かに集中して書いています。

またこの般若心経をお唱えすることで他にもよいことがありました。以前、習いに来ている子のひいおばあちゃんが亡くなった事があったのですが、その時にその子がお仏壇の前に行き、四十九日の間「般若心経をお唱えします。〇〇ページを開いて下さい」と言って、大人たちを先導してお勤めしてくれたということを聞いたことがあったのです。それを

知ったとき、私はこの教室をやってよかったと思いました。字が上手になることだけが目的ではなく、布教の場でもあるのだということに気づきました。それからは字が上達することは大事ですが、心も成長してくれるように何かお話をするようにしています。

小学生に教えることは思うようにはいかないことも多々ありますが、それ以上に驚かされることや勉強になることがあります。お寺で書道を習った事やそこで般若心経をお唱えした事がその子の将来の力になってくれることを願いながら今後も続けていきたいと思っています。



profile:
小藪 実明
〈昭和●●年生 京都福知山市出身〉
高野山大学 密教学科卒業
現在 補陀洛山丹州観音時
副住職



役員会・総会を母校で開催

去る5月29日(木)、高野山大学同窓会役員会および平成26年度総会が本学第2会議室において開催されました。

役員会・総会ともに、出席された皆様の母校への想いが現況に対する危機感と相俟って、活発な意見交換がなされました。

総会に引き続き開催された懇親会には、昨年度同様多くの現役学生も参加され、美味しいオードブルに舌鼓を打ちながら先輩会員と酒杯を酌み交わし、談笑と歓談に花を咲かせました。終宴に際しては全員で校歌を斉唱、新旧交歓の同窓会ならではの楽しいひと時となりました。

参加者は、次のとおりです。

(順不同、敬称略)

【高野山大学】藤田光寛学長、中村本然研究所長

【法人本部】和田友伸事務局長

【役員】内海照隆、鐘ヶ江尊明、富家海信、安藤尊仁、伊勢木俊真、杉井永明、

曾根義泉、橘隆寛、永崎亮寛、仲下瑞法、長原敬峰、藤本弘文、松尾正善、近藤大玄、

大川吉崇、渡邊公雄、藤村隆淳、塩谷光隆、和田捷海、福田寺全巨、金山真澄、

廣安俊道、大平正大、武内正和、江頭弘勝

【会員】市川善博、岡光健一、川本順三、

北岡瑞人、清水教雄、能勢性真、廣畑涙嘉

【報道】高野山出版社

【事務局】福西、日下、軒、宮崎

役員会・総会の議事の概要は、下記のとおりです。



総会

■役員会議事録(抄)

議事に先立ち御法案を捧げ、内海照隆学長、藤田光寛学長、和田友伸事務局長挨拶の後、会則第10条の規定により、会長が議長となり議事に入る。

第一号議案 平成25年度決算について(別掲)

○事務局より決算の詳細について説明を行った後、近藤大玄監事より「適切に処理されている」旨の監査報告を受けて、慎重審議の結果承認された。

第二号議案 平成26年度予算について(別掲)

○審議の結果、原案どおり承認された。

第三号議案 理事の推薦について(大学推薦)

○清水教雄師(三重県四日市市・高野山真言宗大徳寺住職)を、同窓会理事に推薦し総会に諮ることが、全会一致で承認された。

第四号議案 兵庫県支部地区会長の取り扱

いについて

同支部「兵庫・阪神」播磨「淡路」但馬」地区会長を各々支部長として取り扱うことが、全会一致で承認された。

第五号議案 平成26年度支部活動費の助成について

○前年度同様、支部活動助成金として総会開催支部に助成することが、全会一致で承認された。(助成金額は各支部の前年度会費収入の10%)

第六号議案 (省略)

■総会議事録(抄)

議事に先立ち御法案を捧げ、内海照隆学長、藤田光寛学長、和田友伸事務局長挨拶の後、会則第11条第3項の規定により出席者互選の結果、藤村隆淳兵庫県支部会会長を議長に選任し、議事に入る。

第一号議案 理事の選任について

○役員会で選任された清水教雄師が、全会一致で同窓会理事に承認された。

第二号議案 平成25年度決算について(別掲)

○近藤大玄監事より「適切に処理されている」旨の監査報告があり、審議の結果、全会一致で承認された。

第三号議案 平成26年度予算について(別掲)

○事務局より予算案の説明を行い、質疑応答の結果、全会一致で承認された。

第四号議案 平成26年度支部活動費の助成について

○前年度同様、支部活動助成金として総会開催支部に助成することが、全会一致で承認された。

【その他】

○役員からは、子弟を入学させるメリットが感じられず、専修学院との連携や卒業後の資格取得の充実を図ることや、教員養



懇親会

②大阪支部会長

退任 湯口 有彦
就任 藤村 隆淳
(平成26年4月1日付)
退任 二上 寛弘
就任 渡邊 公雄
(平成26年4月1日付)

①兵庫県支部会長

退任 湯口 有彦
就任 藤村 隆淳
(平成26年4月1日付)
退任 二上 寛弘
就任 渡邊 公雄
(平成26年4月1日付)

役員人事

○藤田学長と和田事務局長からは、学生へのサービス向上をソフト・ハードの両面から充実させ、魅力ある大学作りを目指している旨の現状報告があり、今後も同窓生の皆様のバックアップをお願いした。

成にも力を入れてもらいたいとの要望があった。

○同窓生からは、同窓会奨学金をもっと多くの学生に支給し、学生数確保のために大学として様々な取り組みを期待するなどの声が寄せられた。

弘法大師の足跡を訪ねよう

昨年に引き続きまして、弘法大師(空海)の足跡を訪ねて、日本各地に残る弘法大師ゆかりの自然・歴史・文化遺産に直接ふれながら、大師の生涯や教えについて学ぶ現地学習会の第二回目を企画しました。学生の皆さんの中には、高野山大学において大師の教えや密教について学んでいるけれども、大師の足跡や他の真言宗大本山に参拝した経験のない方も多いかと思います。本企画は、学生の皆さんに、実際に現地に足を運んでいただき、見聞を広めて欲しいとの思いで立案しました。

今回は第二回ということで、初回の誕生地に引き続いて、大師が『三教指帰』に著された青年期の修行地である阿波・土佐地方(徳島・高知県)を訪れます。バスの車中では、移動時間を利用しながら、大師の生涯と訪問地の関係について易しく紹介したいと思います。尚、最御崎寺では、『般若心経』の写経も予定していますので、学生の皆さんの多数の参加をお待ちしております。

●日程

平成26年10月18日(土)~19日(日)
1泊2日

●参加費

1人 17,000円
(宿泊費、食費、写経奉納料 1,000円を含む)

●参拝地(徳島・高知県)

1. 太龍寺(大師 求聞持修行の遺跡、四国八十八ヶ所 第21番札所)
2. 最御崎寺(四国八十八ヶ所 第24番札所)
3. 室戸岬 御厨人窟(大師 求聞持修行 明星来影の聖地)
4. 薬王寺(四国八十八ヶ所 第23番札所)

●持参物

大学半袈裟、経本、念珠、
写経用の筆ペン、着替え、筆記具他、
※苡摺(「南無大師遍照金剛」の白衣)着用、
動きやすい服装、靴が望ましい

行程(貸切マイクロバス利用)

初日 6:00 高野山大学 集合
12:00 昼食
12:30 太龍寺 到着・参拝
17:30 最御崎寺 到着・宿泊 写経

2日目 最御崎寺 朝勤行・朝食後・宝物殿 見学
行当岬・室戸岬・御厨人窟 参拝
11:00 薬王寺 到着・参拝
12:00 昼食
18:00 高野山大学 到着

※募集締切
平成26年7月31日(木)

●受付・お問い合わせ
高野山大学 学務課 学生サポート係
TEL:0736(56)5028

高野山大学の近況と御願い

高野山大学学長 藤田光寛

高野山大学同窓会会員の皆様におかれましては、ますます、ご清栄にて、ご活躍のこととお慶び申し上げます。

日頃は、本学の教育・研究の活動・運営に関しまして、ご協力、ご高配を賜っておりますことに心より厚くお礼申し上げます。

高野山大学は、今年で創立128年を迎え、歴史と伝統を持つ和歌山県下で唯一の旧制の大学です。

しかしながら、少子化と大学全入の時代に入り、本学の喫緊の課題は学生数の増加であります。

そのため、「魅力ある大学づくり」をスローガンに種々の取り組みを行っております。例えば、毎週、本学の専任教員が学生の質問や相談を受けられるように研究室にいる時間(オフィス・アワー)を決めて公表し、学生との接点を多くもつように心掛けています。また、高野山専修学院や美術品・聖教、古文書の宝庫であります高野山霊宝館との連携などにより、高野山でなければ学べないカリキュラムを実施しています。国語中学・高校Ⅱ種や宗教中学・高校Ⅱ種の教職免許などの資格取得も可能であります。昨年度より開設さ

れた学習・就職支援室では有志の大学院生が学部生の勉強に付き添ってくれています。また、地元のハローワークと連携して学生の就職活動をサポートするキャリア講座も開設し、資格試験に挑戦する学生も増えています。トイレの改修、クラブハウスのリニューアルなど学生生活を支える学内施設の充実などにも努めています。

本年4月からは大阪市内の大阪大学中之島センターで本学別科のスピリチュアルケア・コースを開設しました。働きながら「心のケア」を学ぶことが出来ますので、大変好評です。また、来年平成27年(4月)には新しく人間学科が開設される予定です。

僧侶になることを目指す人は勿論ですが、僧侶にならない一般の学生男性、女性も、本学の学部(密教学科、人間学科、別科(スピリチュアルケア・コース、密教専修コース)、大学院(修士課程、博士後期課程、通信教育課程)において、自然と文化遺産に恵まれた高野山に暮らしながら広く密教文化、宗教文化を学ぶことが出来ます。詳細は本学のホームページをご覧ください。か、本学へ直接お問い合わせください。

ぜひ、同窓会会員の皆様のご子弟をはじめ、お知らせの方々に本学に紹介していただきたく存じます。

同窓会会員の皆様には、母校の発展のために今後とも変わらぬご支援とご協力を御願い申し上げます。

高野山大学同窓会役員			
平成26年6月1日現在			
名誉会長	顧問	会長	副会長
名越 観全	松長 有慶	眞田 照隆	鐘ヶ江 尊明
川口 道雄	富家 海信	安藤 尊仁	伊勢木 俊真
清水 教雄	杉井 永明	曾根 義泉	橘 隆寛
永崎 亮寛	仲下 瑞亮	長原 敬峰	濱田 圓梁
藤本 弘文	松尾 正善	山田 戒乘	今川 泰伸
近藤 大玄	八木 恵生	松尾 正善	間野 尊仁
安藤 英樹	安藤 尊仁	大平 正俊	廣安 俊道
金山 真澄	福田 全恒	和光 隆海	堀谷 光隆
藤村 隆淳	渡邊 公雄	大川 吉崇	安藤 尊仁
松田 正全	福田 全恒	金山 真澄	廣安 俊道
武内 正俊	江頭 弘勝	川口 道雄	福田 敏徹
宮城 敏徹			

監事

北海道支部支部長	東北支部支部長	神奈川支部支部長	東海地区会長	大阪支部会長	兵庫県支部会長	和歌山支部支部長	美作支部支部長	備前支部支部長	備中支部支部長	広島県支部会長	徳島県支部支部長	愛媛支部支部長	九州支部（鎮西会）会長	いろは支部支部長	和恒会支部支部長	大学院通信教育課程支部支部長
松尾 正善	間野 英樹	安藤 尊仁	大川 吉崇	渡邊 公雄	藤村 隆淳	塩田 光隆	堀谷 光隆	福田 捷海	福田寺全巨	金山 真澄	廣安 俊道	大平 正大	武内 正和	江頭 弘勝	川口 道雄	福田 敏勝
宮城 徹																

三九会

昭和39年に卒業した同期同窓会である三九会は、昭和60年に発足して以来、28回毎年のように開催し旧交を暖めてきたが、今回平成25年は兵庫県が当番となり幹事3名頭を寄せ11月5日～6日関西の奥座敷ともいわれ道後・白浜に並び日本三古湯の有馬温泉を選び、幹事・井口義弘君の特別の計らいで開館して間もない「エキシブ有馬離宮」にて17時集合を案内し参加予定22名(内夫人5名)を待った。

早き者、遅き者それぞれが北

は北海道の米本敬蔵君、南は九州の井上雅雄君まで、珍しく事前欠席も無く集合し受付を完了した。その間、夕食の和食ディナーまで十分時間があるので金泉・銀泉の有馬の湯をゆっくり楽しみ寛いで長旅の疲れを癒した。

17時30分開宴。そのディナー会場たるや、さすがその名の通り離宮を思わせる造りと雰囲気、まず幹事長井村正身君の挨拶、そして今回は同期の又この会の会長でもある徳島山田戒乗君の大僧正級昇補を祝い、我々出席会員で心ばかりの品を贈り拍手喝采のうちに乾

て2時過ぎに解散、次回岡山での再会を約し東西へ姿が消えるのを見送った。

【参加者】順不同・敬称略)

山田戒乗、井上雅雄、江口米子、川島弘之、坂田快導、柴坂和臣、寺島慎佳、所隆雄、堀井隆川、松本文秀、丸井弘巨、師井弘治、山城信広、米本敬蔵、武田義昭夫妻、井村正身夫妻、井口義弘夫妻、田村清光夫妻

(幹事 田村清光 記)



徳島県支部総会

高野山大学同窓会徳島県支部では、平成26年1月15日(水)午後4時より、徳島ワシントンプラザホテルに於いて総会を開催いたしました。



徳島県支部総会

御法案の後、新入会員の紹介をし、大平正大支部長(阿波市・切幡寺)が挨拶。そして高野山大学同窓会の川口道雄副会長、法人本部の和田友伸事務局長から大学の現在の状況・報告を含んだ祝辞をいただきました。協議では、平成25年度の会務・会計報告を滞りなく終え、総会を閉会いたしました。

その後、懇親会を行い盛会のうちに今年度の同窓会を終えました。

(常任幹事 谷口和徳 記)

淡路出身 南山学徒激励会

高野山真言宗淡路宗務支所主催による南山在学徒激励会が、平成26年5月23日(金)午後1時20分より高野山大学において開催され、学生1名を含む8名の出席がありました。

竹原宗務支所長より南山の学生に奨学金が授与された後、約30分学生を交えて歓談しました。

尚、本学からは藤田光寛学長、乾仁志副学長、日下学務課課長心得、学務課・北が出席しました。

(高野山大学 北法弘 記)



南山学徒激励会

同窓会事務局からのお知らせと御願い

◎個人情報取り扱い

同窓会では、大学から提供を受けた会員の個人情報、次の場合を除き第三者に提供いたしません。②、③については、依頼人より個人情報利用誓約書を提出して頂きます。

- ①会員を対象とした印刷物を発送する場合
- ②各支部組織の事務局からの依頼があった場合
- ③入学・卒業等の年次別の同窓会を開催する場合
- ④同窓会役員会が提供を認めた場合

◎新しい支部の設立

支部組織は、都道府県単位を基本としておりますが、都道府県単位よりも大きなブロック組織や小さな地区組織、または、入学・卒業等の年次別でも設立が可能です。役員会の承認により、正式な団体として認められると、支部設立準備助成金が助成されます。

◎同窓生親睦会への補助

事前に事務局までご連絡頂ければ、祝電・ご祝儀等お配させて頂きます。

◎会員の祝い事など

同窓会員の慶弔事につきましては電報等お配させて頂きます。ご家族の方からのご連絡でも結構ですのでお願い致します。

◎会報のお届け

会報は、全同窓生の皆様に発送いたしておりますが、ご家族へ二通のお届けをご希望の方は事務局までお申し出ください。

※住所や氏名を変更された方もお知らせください。

◎情報をお寄せください

同窓会事務局では会員皆様の色々な情報やご投稿をお待ちしております。各種同窓会の様子、学生時代の思い出など、四百字以内にとめ写真も添えてお寄せください。

◎各種連絡・お問い合わせ先

〒648-0260 伊都郡高野町高野山3805 高野山大学同窓会事務局 電話 0736-156-2621 (内線112) FAX 0736-156-2746 E-mail dosaka@koyasan-u.ac.jp ※必ず氏名・郵便番号・住所・電話番号等をお知らせください。

◎同窓会費納入のお願い

同窓会年会費3千円、終身会費9万円(累計額を含みます)は、同封の振込用紙にてお送りくださいますようお願い申し上げます。

複数年度分を一括して納入される場合は、その旨をお書き添えください。尚、現在の個人納入状況等ご不明な方は同窓会事務局までお問い合わせください。

◎在学生の皆様へのお願い

平成18年度以降の新入生(通信生を除く)の方々は、入学時に終身会費6万円を納付頂いております。それ以前に入学された在学生や全通信生の方々は授業料納付時に年会費を頂いております。

発送処理上、既に今年度の会費や終身会費を納入頂いております方にも振替用紙を同封いたしておりますので、ご了承ください。

高野山大学 密教文化研究所主催
平成26年度東日本大震災復興支援活動から学ぶ連続講座

3年前に発生した大震災は未曾有の被害をもたらし、今も多くの方々が困難のなかにおられます。あらためて被災されたみなさまにはお見舞いを申し上げます。弘法大師の教えを現代社会にいかすことを研究の柱とする密教文化研究所では、あの日突然起こった悲劇にどう向かい合うか、また今もその苦しみを抱える方々とどう接していくべきかについて、他分野からも学びつつ共に考えるという趣旨のもと、平成25年度に同連続講座を企画しました。

26年度につきましても、同連続講座を開催致します。今年度も、多くの皆様のご参加を歓迎いたします。是非お越しください。

■日時:午後1時30分～4時

■会場:高野山大学 本館2階 第2会議室

■入場:無料

■主催:高野山大学 密教文化研究所

■後援:高野山真言宗 東日本大震災災害対策本部

第4回 7月23日(水)

「3.11のPTG(心的外傷後の成長)における
スピリチュアルな成長」

講師:尾崎真奈美(相模女子大学 人間心理学科 准教授)

第6回 10月22日(水)

「看取りの現場から見えてきたこと:
仏教・密教を社会に生かすために」

講師:大井玄(東京大学 名誉教授)

第5回 9月24日(水)

「虐待を生き延びるということ」

講師:白川美也子(こころからだ 光の花クリニック 院長)

第7回 11月26日(水)

「東日本大震災と臨床宗教師」

講師:鈴木岩弓(東北大学 文学部・同大学院文学研究科教授)

事務局:高野山大学 密教文化研究所 事務室 〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385
T E L / 0736-56-2390 F A X / 0736-56-2980

寄付金のお願い

高野山大学では、同窓生をはじめ、皆様からの寄付金を募集しております。

これは、昨年度から取り組んでいる、高野山霊宝館との連携や学習・就職支援室の運営などをはじめ、大学での教育・研究活動の充実と質の向上を目的とした寄付金の募集でございます。

頂戴いたしました寄付金は、
○大学の設備・備品費などの諸経費
○霊宝館との連携事業の経費
○学習・就職支援室の活動費
などに用いさせていただく予定であります。

高野山大学では、学生や社会に選ばれる大学を目指し、「魅力ある学校づくり」をキーワードに、これからは様々な教育改革に取り組んでまいります。皆様におかれましても、高野山大学への引き続きのご支援を心よりお願い申し上げます。

このご趣旨に賛同いただける方は、お手数をお掛けいたしますが、高野山大学総務課(電話0736-56-2922、FAX0736-56-2746)までご連絡ください。ご連絡をいただきました方には、大学から、

○寄付申込書
○寄付金用振替用紙
○返信用封筒

をお送りさせていただきます。なお、寄付金は、一口二千円以上(税金控除証明書発行可能)とさせていただきます。皆様のご支援とご協力を、重ねてお願い申し上げます。

【ご注意】今回の学報に同封しております振替用紙は、同窓会費の振替にのみご利用ください。

講師派遣制度をご利用ください

各機関(本山・宗団・同窓会・宗務支所・野山真言宗寺院など)さまへの本学教員の講師派遣は、大学公務として取り扱っております。

【講師派遣お申込み手順】

- ご希望の講師名、日時、場所、講演テーマを、本学総務課へご連絡ください。
・お電話 0736-56-2921
・F A X 0736-56-2746
・E-mail shomu@koyasan-u.ac.jp
- 講師との調整がとれ次第、依頼主さまへ折り返しご連絡いたします。
- 「講師派遣依頼書」を提出してください。

【注意事項】

- 講演料(手取り額)
60分 ￥20,000
90分 ￥30,000

※講演料だけ講師に直接手渡ししてください。

- 交通費・宿泊費は、本学にて負担します。([「高野山大学旅費規程」]による)
- 講演が複数日あるいは長時間にわたる場合の条件は、講師と直接調整してください。
- 大学を経由せずに、直接講師へ依頼する場合は、この申し合わせの対象外とします。

※講師派遣依頼の申込は、こちらの様式をお使いください。
HP <http://www.koyasan-u.ac.jp>

平成27年度 入学試験日程

文学部<入試日程>

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表	会場
AO入試 新設	平成26年9月1日(月)～9月16日(火) 消印有効	9月27日(土)	10月1日(水)	本学のみ
併設校推薦入試	平成26年10月14日(火)～10月29日(水) 必着	11月8日(土)	11月14日(金)	本学のみ
指定校制推薦入試	平成26年10月14日(火)～10月29日(水) 消印有効	11月8日(土)	11月14日(金)	本学のみ
公募制推薦入試 寺院後継者推薦制度含む 高卒認定合格者推薦制度含む	平成26年10月31日(金)～11月21日(金) 消印有効	11月29日(土)	12月5日(金)	本学のみ
一般入学試験(前期)	平成27年1月6日(火)～1月28日(水) 消印有効	2月6日(金) 本学・東京・大阪	2月13日(金)	本学・ 東京・大阪
一般入学試験(後期)	平成27年2月23日(月)～3月11日(水) 消印有効 窓口受付は17日午後4時まで	3月18日(水)	3月19日(木)	本学のみ
寺院後継者特別入試	平成26年10月14日(火)～10月29日(水) 消印有効	11月8日(土)	11月14日(金)	本学のみ
特定入試(書道)	平成26年10月14日(火)～10月29日(水) 消印有効	11月8日(土)	11月14日(金)	本学のみ

※東京会場…アルカディア市ヶ谷(私学会館) 大阪会場…大阪大学中之島センター(高野山大学 大阪サテライトキャンパス)

編入学<入試日程>

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表	会場
編入学試験(前期)／ 社会人編入学試験(前期)	平成26年10月31日(金)～11月21日(金) 消印有効	11月29日(土)	12月5日(金)	本学のみ
編入学試験(後期)／ 社会人編入学試験(後期)	平成27年2月23日(月)～3月11日(水) 消印有効 窓口受付は17日午後4時まで	3月18日(水)	3月19日(木)	本学のみ

別科<入試日程>

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表	会場
別科入試一次募集 密教専修コース	平成26年10月31日(金)～11月21日(金) 消印有効	11月29日(土)	12月5日(金)	本学のみ
別科入試二次募集 密教専修コース	平成27年2月23日(月)～3月11日(水) 消印有効 窓口受付は17日午後4時まで	3月18日(水)	3月19日(木)	本学のみ
別科入試一次募集 スピリチュアルケアコース	平成26年10月31日(金)～11月21日(金) 消印有効	11月30日(日)	12月5日(金)	大阪
別科入試二次募集 スピリチュアルケアコース	平成27年2月9日(月)～2月20日(金) 消印有効	3月1日(日)	3月4日(水)	大阪

※大阪会場…大阪大学中之島センター(高野山大学 大阪サテライトキャンパス)

個別入学資格審査<入試日程>

試験種別	願書受付期間	試験日	審査通知日
個別資格審査	平成26年10月31日(金)～11月21日(金) 消印有効	11月29日(土)	12月5日(金)

大学院(文学研究科)

	課程	出願期間	試験日	合格発表
前期	修士課程 博士後期課程	平成26年9月1日(月)～9月16日(火) 消印有効	9月27日(土)	10月1日(水)
後期	修士課程 博士後期課程	平成27年2月9日(月)～2月20日(金) 消印有効	2月28日(土)	3月4日(水)

注)合格発表は本人宛郵便と本学にて提示(10:00～15:00)

大学院(修士課程密教学専攻通信教育課程)

	一次選考 書類提出期間	一次選考 合格発表日	二次選考日 (面接)	二次選考 合格発表
前期入試	平成26年7月22日(火)～8月11日(月) 消印有効	8月27日(水)	9月27日(土)	10月1日(水)
後期入試	平成27年1月6日(火)～1月26日(月) 消印有効	2月9日(月)	2月21日(土)	2月25日(水)

※二次選考は一次選考合格者を対象とします。

●お問合せ URL. <http://www.koyasan-u.ac.jp> E-mail. nyushi@koyasan-u.ac.jp